



はじめに

本書では、Cisco Prime Collaboration Manager (Prime CM) の管理方法と使用方法について説明します。

対象読者

このマニュアルは、Cisco TelePresence System の設定、モニタ、およびメンテナンスと、起こり得る問題のトラブルシューティングを担当するネットワーク管理者およびオペレータを対象としています。これらの管理者は、次のビデオ コラボレーション デバイスに精通していなければなりません。

- Cisco TelePresence Manager (CTS-Manager) および Cisco TelePresence Management Suite (Cisco TMS) アプリケーション。
- Cisco TelePresence Multipoint Switch (CTMS)、Cisco TelePresence Multipoint Control Unit (Cisco MCU)、Cisco TelePresence MSE、および Cisco TelePresence Server (Cisco TS)。
- Cisco Unified Communications Manager (Cisco Unified CM) および Cisco TelePresence Video Communication Server (Cisco VCS)。
- Cisco Telepresence エンドポイント (Cisco TelePresence System 500、1000、3000、TX9000 シリーズ)。
Cisco IP Phone (89xx、99xx) および Cisco Cius。
- Cisco パーソナル ビデオ/マス エンドポイント (Cisco C シリーズ、Ex シリーズ、Cisco MX シリーズ、Cisco MXP シリーズ、Cisco TelePresence Movi)。

新機能および変更情報

次の表に本書の初期リリース以降追加または変更された情報を記載します。

日付	説明	場所
2012年7月2日	Prime CM 1.0 または 1.1 のユーザ向けのライセンスファイルの入手方法についての説明を追加しました。 「セッションのトラブルシューティング」の章にある Cisco Mediatrace コマンドの詳細が記載された『 Setting up Devices on the Network for Prime Collaboration Manager 』 Wiki へのリンクを用意しました。	「 ライセンスの管理 」 「 セッションのトラブルシューティング 」

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記法	用途
太字フォント	コマンド、キーワード、ユーザ入力テキストは 太字 で表示しています。
イタリック体	ドキュメント名、新規用語または強調する用語、値を指定するための引数は、 <i>イタリック体</i> フォントで示しています。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{x y z}	必ずいずれか 1 つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	いずれか 1 つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
string	引用符を付けない一組の文字。 <code>string</code> の前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めて <code>string</code> とみなされます。
courier フォント	システムが表示するターミナル セッションおよび情報は、courier フォントで示しています。
< >	パスワードのように出力されない文字は、山カッコで囲んで示しています。
[]	システム プロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。
!、#	コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。



(注)

「注釈」です。

関連資料

Cisco Prime Collaboration Manager 1.2 の全マニュアルの一覧は、『[Cisco Prime Collaboration Manager 1.2 Documentation Overview](#)』に記載されています。

[ここをクリックして](#)、Cisco Prime Collaboration Manager トレーニング VOD にアクセスします。

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

